

セットアップ

セットアップについて	24
L-02A 接続ソフト（ドライバ含む）をインストールする （Windowsの場合）	27
L-02A 接続ソフト（ドライバ含む）をインストールする （Macintoshの場合）	32
L-02A 接続ソフト（ドライバ含む）をアンインストールする	35

セットアップについて

■ L-02Aを使ってデータ通信を行うには

まずL-02A 接続ソフト（ドライバ含む）をインストールする必要があります。L-02A 接続ソフトのインストール時には、FOMA端末をパソコンで認識するためのL-02A 通信設定ファイル（ドライバ）も一緒にインストールされます。

L-02A 接続ソフトだけでもデータ通信を行うことができますが、必要に応じてドコモ コネクションマネージャを追加でインストールして利用することもできます。

また、L-02A 接続ソフトをインストール後、手動で通信設定をすることで、データ通信を行うこともできます。

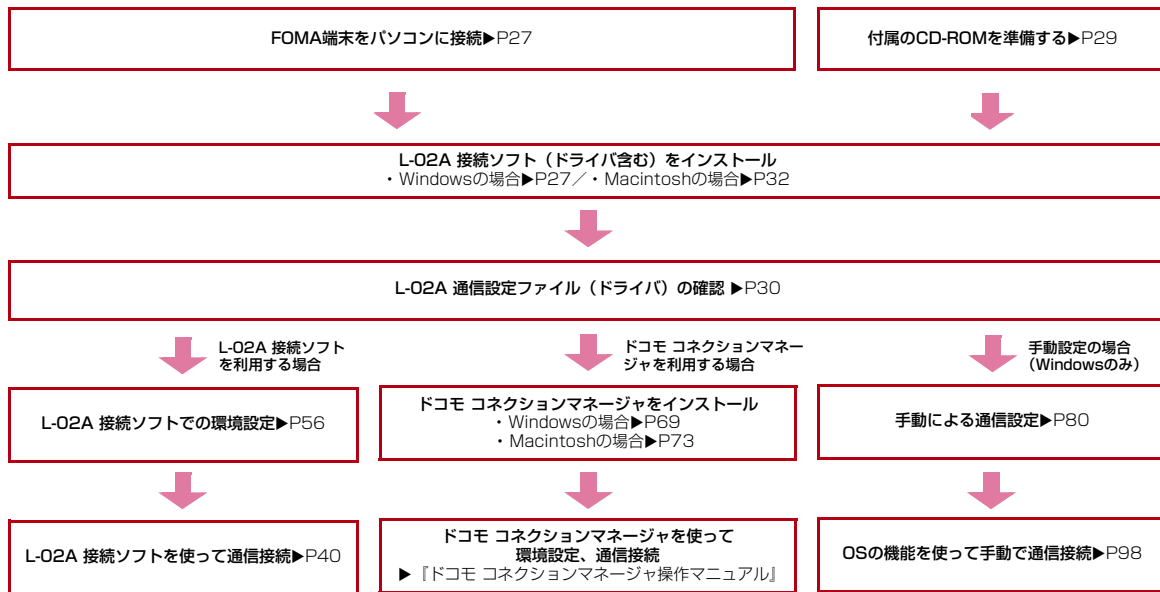
■ L-02A 接続ソフトのインストールについて

L-02Aは、ゼロインストール機能を搭載しているため、初めてFOMA端末をパソコンに接続した際、L-02A 接続ソフトのインストール画面が自動で起動します。この「ゼロインストール機能」は、Windows Vista/XP/2000に対応しています。ゼロインストール機能が正常に動作しない場合は、付属のCD-ROMを使ってL-02A 接続ソフトをインストールすることができます。

なお、Macintoshの場合、ゼロインストール機能には対応していませんが、FOMA端末をパソコンに接続するとCD-ROMのアイコンが画面に表示されますので、そこからインストール作業を進めます。

利用形態に応じたセットアップの流れを、次のページに示します。

セットアップの流れ



動作環境を確認する

本FOMA端末を利用するための動作環境は以下のとおりです。

項目	必要環境
パソコン本体	<ul style="list-style-type: none">• PC-AT互換機で、CD-ROMドライブが使用できるパソコン• USBポート（Universal Serial Bus Specification Rev1.1/2.0準拠） ※ ただし、USB2.0ハイスピードには対応していません。• USBハブ（モニタやキーボードなどにあるUSBポートを含む）を経由しての動作は保証いたしかねます。• ディスプレイ解像度800×600ドット、High Color（65,536）以上を推奨
OS*1	Windows 2000 SP4以降（日本語版） Windows XP SP2以降（日本語版） Windows Vista SP1以降（日本語版） Mac OS X 10.4.11（日本語版）*3 Mac OS X 10.5.5（日本語版）*3
必要メモリ*2	Windows 2000：64Mバイト以上 Windows XP：128Mバイト以上 Windows Vista：512Mバイト以上 Mac OS X 10.4.11：512Mバイト以上 Mac OS X 10.5.5：512Mバイト以上
ハードディスク容量*2	50Mバイト以上の空き容量

※1 OSアップグレードからの動作は保証いたしかねます。

※2 必要メモリおよびハードディスクの空き容量はシステム環境によって異なることがあります。

※3 Intel社製CPUを搭載したMacのみに対応しています。

動作環境の最新情報については、ドコモのホームページにてご確認ください。

お知らせ

- 動作環境によっては、ご使用になれない場合があります。また左記動作環境以外でのご使用によるお問い合わせおよび動作保証は、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

L-02A 接続ソフト (ドライバ含む) をインストールする(Windowsの場合)

L-02A 接続ソフトのインストールは、利用するパソコンに初めてFOMA端末を接続するときのみ行います。

お知らせ

- インストール中は、FOMA端末を取り外さないでください。
- ご使用のパソコンによっては、インストールには多少時間がかかる場合があります。
- データ通信中にインストールおよびアンインストールを行わないでください。
- インストールを行う場合、必ずパソコン管理者権限を持つユーザアカウントで行ってください。それ以外のアカウントでインストールすると、エラーになります。
- パソコン管理者権限の設定操作については各パソコンメーカー、マイクロソフト社にお問い合わせください。

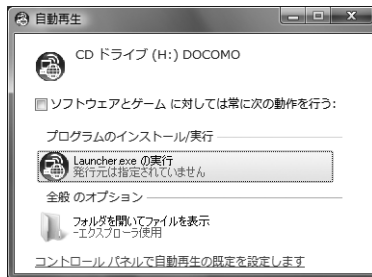
インストールする

Windows Vistaの場合

1 FOMA端末をパソコンに接続する

ゼロインストール機能により、L-02A 接続ソフトのセットアップ画面が自動で表示されます。

設定により「自動再生」画面が表示されることがあります。画面が表示されたら、「ソフトウェアとゲーム に対しては常に次の動作を行う」をチェックし、「Launcher.exeの実行」を選択してください。



※ L-02A 接続ソフトのセットアップ画面が自動で表示されない場合は、付属のCD-ROMからインストールします。(→P29)

2 「ユーザーアカウント制御」画面で[許可]をクリックする

■ Windows XP/2000の場合

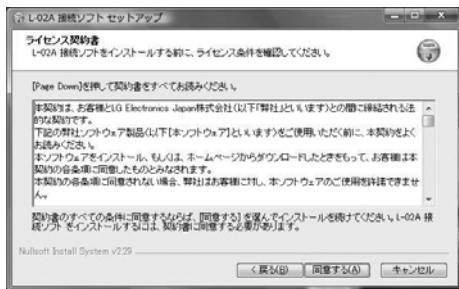
- 「ユーザーアカウント制御」画面は表示されませんので、次の手順に進んでください。

3 [次へ]をクリックする



4 [同意する]をクリックする

インストールが始まります。



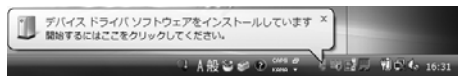
5 [完了]をクリックする



続いて、L-02A 通信設定ファイル（ドライバ）のインストールが行われます。

6 FOMA端末がパソコンに認識されることを確認する

右下側のタスクトレイに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています」とメッセージが表示され、FOMA端末を自動で認識します。



FOMA 端末が正常に認識されると、「デバイスを使用する準備ができました」とメッセージが表示されます。



■ Windows XPの場合

- 右下側のタスクトレイに「新しいハードウェアが見つかりました」とメッセージが表示され、FOMA端末を自動で認識します。



- FOMA端末が正常に認識されると、「新しいハードウェアがインストールされ、使用準備ができました。」とメッセージが表示されます。



■ Windows 2000の場合

- デバイスの取り外し警告の画面が表示されますが、問題なく使用できます。
- 「新しいハードウェアが見つかりました」とメッセージが表示され、FOMA端末を自動で認識します。



CD-ROMからインストールする

Windows Vistaの場合

- 1 パソコンを起動後▶付属のCD-ROMをパソコンにセットする
- 2 [スタート]▶[すべてのプログラム]▶[アクセサリ]▶[ファイル名を指定して実行]をクリックする
- 3 「名前」に「<CD-ROMドライブ名>:¥Windows¥L-02A 接続ソフト¥StartCD.exe」を入力▶[OK]をクリックする
設定により「自動再生」画面が表示されることがあります。画面が表示されたら、「ソフトウェアとゲームに対しては常に次の動作を行う」をチェックし、「Launcher.exeの実行」を選択してください。
- 4 以降は、「インストールする」の手順2以降と同様に操作する(→P27)

インストール後の確認

1 L-02A 接続ソフトのアイコンをダブルクリックする

下の画面が表示されたら、インストール後の確認は完了です。



インストールしたL-02A 通信設定ファイル（ドライバ）を確認する

L-02A 通信設定ファイル（ドライバ）がパソコンに設定されているかを確認します。

Windows Vistaの場合

1 [スタート]▶[コントロールパネル]▶[システムとメンテナンス]▶[デバイスマネージャ]▶[続行]をクリックする

■ Windows XPの場合

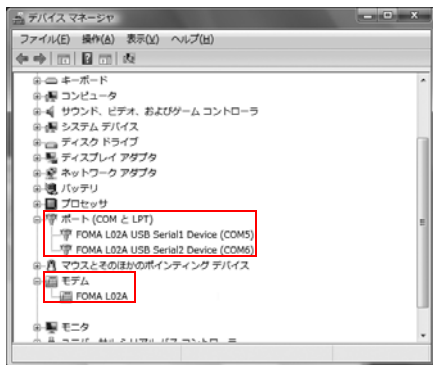
[スタート] ▶ [コントロールパネル] ▶ [パフォーマンスとメンテナンス] ▶ [システム] ▶ [ハードウェア] タブの[デバイスマネージャ]をクリックします。

■ Windows 2000の場合

[スタート] ▶ [設定] ▶ [コントロールパネル] ▶ [システム] ▶ [ハードウェア] タブの[デバイスマネージャ]をクリックします。

2 各デバイス表示をクリックし、インストールされたドライバ名を確認する

- 「ポート (COMとLPT)」「モデム」の下にドライバ名が表示されているか確認してください。



- COMポート番号はユーザやパソコンによって異なる場合があります。

デバイス名	ドライバ名
ポート (COMとLPT)	FOMA L02A USB Serial1 Device FOMA L02A USB Serial2 Device
モデム	FOMA L02A

お知らせ

- FOMA 端末をパソコンのUSBポートに取り付けた後、FOMA 端末が認識できない場合は、他のUSBポートに取り付けてご確認ください。パソコンによっては特定のUSBポートではFOMA 端末が認識できない場合もあります。
- L-02A 接続ソフトを使ってデータ通信を行う場合、L-02Aでの環境設定を行ってください。→P56
- L-02A 接続ソフトを使わず、ドコモ コネクションマネージャを使ってデータ通信を行う場合は、別途ドコモ コネクションマネージャをインストールしてください。→P69
- L-02A 接続ソフトおよびドコモ コネクションマネージャのどちらも使わずにデータ通信を行う場合は、手動で設定してください。→P80
- 定額データプランをご利用になる場合は、ドコモ コネクションマネージャを別途インストールしてください。

L-02A 接続ソフト（ドライバ含む）をインストールする(Macintoshの場合)

L-02A 接続ソフトをインストールする際は、あらかじめ「ドコモ コネクションマネージャ」を終了してください。

お知らせ

- インストール中は、FOMA端末を取り外さないでください。
- インストールを行う場合、必ず管理者権限を持つユーザアカウントで行ってください。

1 FOMA端末をMacに接続する

デスクトップにCD-ROMのアイコンが表示されます。

- ※ アイコンが表示されない場合は、付属のCD-ROMをMacにセットします。
デスクトップにCD-ROMのアイコンが表示されます。

2 CD-ROMのアイコンをダブルクリックする

- ※ 付属のCD-ROMを利用した場合は、続けて「Mac」▶「L-02A 接続ソフト」も順にダブルクリックします。

3 「L-02A 接続ソフト インストーラー.mpkg」をダブルクリックする



4 [続ける]をクリックする



5 [続ける]をクリックする



6 「使用許諾契約」の内容を確認のうえ、契約内容に同意する場合は、[同意する]をクリックする



7 [インストール]をクリックする



8 管理者パスワードを入力▶[OK]をクリックする



9 [インストールを続ける]▶[インストール]をクリックする



10 [再起動]をクリックする Macが再起動します。これでインストールは完了です。



インストール後の確認

1 L-02A 接続ソフトのアイコンをダブルクリックする 下の画面が表示されたら、インストール後の確認は完了です。



お知らせ

- L-02A 接続ソフトを使ってデータ通信を行う場合、L-02Aでの環境設定を行ってください。→P56
- L-02A 接続ソフトを使わず、ドコモ コネクションマネージャを使ってデータ通信を行う場合は、別途ドコモ コネクションマネージャをインストールしてください。→P73
- 定額データプランをご利用になる場合は、ドコモ コネクションマネージャを別途インストールしてください。

L-02A 接続ソフト（ドライバ含む）をアンインストールする

- アンインストールする前にFOMA端末をパソコンから取り外してください。
- アンインストールを行う場合、必ず管理者権限を持つユーザアカウントで行ってください。

Windows Vistaの場合

1 [スタート]▶[すべてのプログラム]▶[L-02A 接続ソフト]▶[Uninstall]をクリックする

■ Windows XPの場合

- [スタート]▶[すべてのプログラム]▶[L-02A 接続ソフト]▶[Uninstall] をクリックする

■ Windows 2000の場合

- [スタート]▶[プログラム]▶[L-02A 接続ソフト]▶[Uninstall] をクリックする



2 「ユーザーアカウント制御」画面で[許可]をクリックする

[キャンセル]をクリックすると、アンインストールが中止されます。

■ Windows XP/2000の場合

- 「ユーザーアカウント制御」画面は表示されませんので、次の手順に進んでください。

3 [アンインストール]をクリックする



4 [完了]をクリックする



アンインストールが終了します。

Macintoshの場合

L-02A 接続ソフトをアンインストールする際は、あらかじめ「ドコモ コネクションマネージャ」を終了してください。

- 1 付属のCD-ROMをMacにセットする
デスクトップにCD-ROMのアイコンが表示されます。
- 2 CD-ROMのアイコンをダブルクリックする
- 3 「Mac」をダブルクリックする



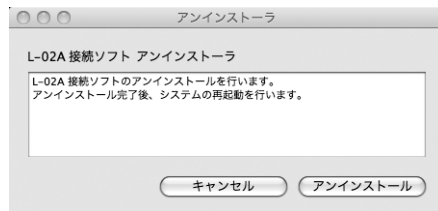
4 「L-O2A 接続ソフト」をダブルクリックする



5 「アンインストーラ」をダブルクリックする



6 「アンインストール」▶「再起動」をクリックする



Macが再起動します。これでアンインストールは完了です。

